

。○。○。○。

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2016. 9. 12

下水道機構の『新技術情報』 第250号

(公財) 日本下水道新技術機構 <http://www.jiwet.or.jp/>

。○。○。○。

9月10日は下水道の日でしたね。日経新聞にも下水道の記事が大きく取り上げられていました。下水道とはまったく異なる仕事をしている夫ですが、新聞で下水道の記事を見つけては切り抜いてくれます。また姉や姪っ子も下水道の記事やテレビのニュースに関心を持つようになりました。下水道の仕事に携わる一人一人が下水道の広報も担っているのだなあとしみじみ。

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第250号をお届けします。

業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

・9月の技術サロンは、国土交通省 国土技術政策総合研究所下水道研究部 下水道研究官 岡本誠一郎氏をお迎えして開催しました

■機構の動き

・今週は、行事はありません

■Tea Break

・最近、気になること（技術評価部 H. Sさんからの投稿です）

■まる子のゆいまーる♪

・本日のゆいまーるは、9/1(木)に実施した下水道機構職員の避難訓練の様子をお届けします

■国からの情報

・9/9付下水道ホットインフォメーション

。○。○。

インフォメーション (最新の話です)

。○。○。

●9月の技術サロンは、国土交通省 国土技術政策総合研究所下水道研究部 下水道研究

官 岡本誠一郎氏をお迎えして開催しました。

今回のテーマは「下水道技術ビジョンの進化 ～その目指すところ～」でした。岡本氏は、昭和 63 年に当時の建設省に入省後、下水道計画に関わる業務や、土木研究所上席研究員、京都大学特定准教授など下水道に関する様々な研究業務に従事され、平成 28 年度に現在の国土技術政策総合研究所下水道研究官に着任されました。講演内容は、昨年度のサロンで、榊原下水道研究官（当時）に下水道技術ビジョンの基本方針等についてご講演いただきましたが、今回はその続編となるもので、下水道技術ビジョンの概要や下水道技術開発会議によるフォローアップの取り組み、今後の方向性等についてご説明いただきました。

本年 7 月には、技術ニーズ・シーズ調査を踏まえ、短期～中期課題として、「施設管理の迅速化・低コスト化のための技術開発等」、「下水道で地域バイオマスを活用する技術」等、中期～長期課題として、「大規模地震を対象とした耐震対策手法、優先度評価手法」、「不明水の実態把握、影響評価と有効な対策の確立」等、7 項目を「ロードマップ重点課題」として選定、公表しています。今後も、下水道技術開発会議の活動をベースとして、下水道技術ビジョンを進化させるべく具体的かつ戦略的な活動を継続していくとのことです。

さて、次回のサロンは、10 月 13 日（木）17:00 から 18:00 での開催となります。ゲストは FS Techno Lab の仙波不二夫氏をお迎えして、「下水道管路イノベーション -100 年下水道構築に向けて-」をテーマに開催します。多数の皆様のご参加をお待ちしております！

※ 仙波氏は全国ヒューム管協会会長/（株）ハネックス代表取締役社長等の経歴をお持ちで、現在も下水道コンクリート資材に関する研究に携わっています。

お申し込みは機構ホームページから

→ <http://www.jiwet.or.jp/trainings/tech-salon/salon-form>

。○。

機構の動き （機構の行事予定です）

。○。

○平成 28 年 9 月 29 日（木） 9:00～14:15

行 事：平成 28 年度第 2-2 回第 3 審査証明委員会

場 所：大阪府摂津市

案 件：平成 28 年度変更申請案件の現場試験立会・審議

○平成 28 年 10 月 13 日（木） 17:00～18:00

行 事：第 352 回技術サロン

場 所：機構 8 階 中会議室

ゲスト：FS Techno Lab 仙波不二夫氏

テーマ：「下水道管路イノベーション -100 年下水道構築に向けて-」

※お申し込みはこちら

<http://www.jiwet.or.jp/trainings/tech-salon/salon-form>

↓コチラからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。

=====

下水道ホットインフォメーション（2016.9.9付 国からの最新情報です）

送信元：国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課企画専門官 岩崎宏和

=====

毎年9月10日は下水道の日です。9月10日と定められたのは、下水道の大きな役割の一つである「雨水の排除」を念頭に、台風シーズンである二百二十日（雑節の一つ、立春を起算日）が適当であるとされたことによるものようです。

今年は、台風が相次いで襲来しておりますが、被災された自治体の皆様、災害対応大変お疲れ様です。

下水道の日に合わせて関連イベントが各地で行われるようですので、行かれてみてはいかがでしょうか。なお本省では、循環のみち下水道賞の表彰式と下水道場が本日午後開催されます。

東京都下水道局から、日経新聞にも取り上げられたPR映像について、情報提供いただきました。温水洋一さんのショートムービーは、「下水道局の仕事紹介」を見てもらうための話題づくりのように感じるほど、「下水道局の仕事紹介」は、学生向けのPRとして素晴らしいと思います。

http://www.gesui.metro.tokyo.jp/kanko/video/tokyo_manhole_story.htm

★★★★★ 今週のラインナップ ☆☆☆☆☆

○下水道ハピネス学園いよいよ開校！（下水道事業課）

○平成29年度予算概算要求について（下水道事業課）

○日本緑化工学会 都市緑化技術研究部会 講演会

～「グリーンインフラを活用した新しい街づくりに向けて」～（流域管理官）

=====

○下水道ハピネス学園いよいよ開校！（下水道事業課）

下水道部のスローガンである「実践」と「発信」のうち、「発信」の強化として人に焦点をあてた「下水道ハピネス学園」がスタートします。追って、このインフォメーションの宛先の皆様に第1号をお届けしますので、ご期待下さい。

このインフォメーションと同様、整備局におかれては都道府県及び政令市に、都道府県の担当者におかれては、関係市町村への転送をお願い致します。

○平成29年度予算概算要求について（下水道事業課）

国土交通省関係の概算要求の概要と水管理・国土保全局の概算要求の概要はそれぞれ以下においてご覧になれます。

<国交省>

http://www.mlit.go.jp/page/kanbo05_hy_001196.html

<水管理・国土保全局>

<http://www.mlit.go.jp/common/001142731.pdf>

○日本緑化工学会 都市緑化技術研究部会 講演会

～「グリーンインフラを活用した新しい街づくりに向けて」～（流域管理官）

グリーンインフラ（Green Infrastructure）という言葉が一般的になってきました。国土形成計画（2015）にも登場するこの言葉、実際に日本に定着されるには、多くのハードルを越えなければなりません。

しかし、今後の都市の進展を考えれば、それを実現する手法の検討は重要かつ緊急の課題だと考えられます。

世界ではグリーンインフラの考え方の下、多くの都市で緑豊かな街づくりが進められています。今回ポートランド大学のヴィヴェック教授をお招きし、アメリカにおけるグリーンインフラの現状とその課題について基調講演を頂き、日本に普及させる際の下水道行政とのかかわり、またこれまでの実施事例を検討しながら、都市づくりのヒントと将来像を見つけていきたいと思っております。皆様のご参加をお願いします。

日時：2016年10月12日（水）13時から17時

場所：国立オリンピック記念青少年総合センター

国際交流棟 レセプションホール

東京都渋谷区代々木神国町3-1

小田急線参宮橋駅より徒歩7分

定員：300名

参加費：無料（要 事前申し込み）

進行：

1:15 挨拶 日本緑化工学会

1:20 講演Ⅰ（仮）アメリカにおけるグリーンインフラ導入の現状と課題について

ポートランド州立大学教授 Vivek Shandas 氏

2:20 講演Ⅱ（仮）日本の雨水対策の現状とグリーンインフラ

国土交通省 下水道部流域管理官 井上茂治 氏

2:50 講演Ⅲ グリーンインフラ事例紹介 横浜グランモール公園の「みず循環回廊」

横浜市環境創造局 公園緑地整備課 千木良泰彦 氏

3:10 講演Ⅳ グリーンインフラ事例・工法紹介

東邦レオ株式会社（グリーンインフラ総研代表）木田幸男 氏

3:45 パネルディスカッション

コーディネーター： 神戸大学大学院准教授 福岡孝則 氏

パネラー： Vivek Shandas 氏、井上茂治氏、木田幸男氏

4:55 閉会

5:30 懇親会（当日受付にて：費用4,000円）

申し込み：氏名、所属名、住所、役職、電話、e-mail、懇親会参加の有無をご明記
下さい。

申し込み先：Eメール symposium2016@toho-leo.co.jp

2016年 日本緑化工学会 都市緑化技術研究部会 シンポジウム事務局
河原 宛て

↓↓↓↓シンポジウムに関するURL↓↓↓↓

http://www.jsrt.jp/sympo/sympo20161012_toshi.html

【参考情報】

- ◆レーダー検知で浸水予測を住民に 神戸大が実験〈9/6 毎日新聞〉
<http://mainichi.jp/articles/20160906/k00/00e/040/225000c>
- ◆【台風10号】「復旧支援、全力で」 国交相が久慈視察〈9/5 デイリー東北〉
<http://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20160905-00010005-dtohoku-103>
- ◆台風13号などの影響 渋川、沼田で浸水被害〈9/8 東京新聞〉
<http://www.tokyo-np.co.jp/article/gunma/list/201609/CK2016090802000208.html>
- ◆足元アート、マンホールの楽しみ〈9/8 読売新聞〉
<http://www.yomiuri.co.jp/komachi/news/20160906-0YT8T50019.html>
- ◆マンホールトイレ、導入拡大へ 熊本市、震災で実績【熊本県】〈9/8 西日本新聞〉
<http://www.nishinippon.co.jp/nnp/kumamoto/article/273051>
- ◆群馬で土砂崩れ・浸水 1時間100ミリの局地的大雨か〈9/7 朝日新聞〉
<http://www.asahi.com/articles/ASJ973V5HJ97UHNB00J.html>
- ◆茨城・境町、ハザードマップ改訂 東日本豪雨で冠水の道路明示〈9/7 産経ニュース〉
<http://www.sankei.com/region/news/160907/rgn1609070026-n1.html>
- ◆旧議会棟解体、広場整備へ 下関市本庁舎本館改修工事〈9/6 読売新聞〉
<http://www.yomiuri.co.jp/local/yamaguchi/news/20160905-0YTNT50086.html>

- ◆利尻島で記録的大雨 稚内中心部で冠水〈9/6 北海道新聞〉
<http://dd.hokkaido-np.co.jp/news/society/society/1-0313089.html>
- ◆水質浄化へ理解 諏訪湖ふれあいまつり〈9/5 長野日報〉
<http://www.nagano-np.co.jp/articles/7706>
- ◆「トイレの水、流れない」 釧路湿原周辺 大雨で地下水位上昇〈9/4 北海道新聞〉
<http://dd.hokkaido-np.co.jp/news/area/doto/1-0312430.html>
- ◆下水処理場を視察パナマで党訪問団〈9/3 公明新聞〉
https://www.komei.or.jp/news/detail/20160903_21165
- ◆川崎市 下水道使用料で1億円超の徴収漏れ〈9/7 tvkニュース〉
<http://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20160907-00010000-tvkv-soci>
- ◆台風9号上陸 相模原の国道で流され女性死亡〈8/23 東京新聞〉

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部

〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル 7F

TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<http://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信停止はこちらから

→ <http://www.jiwet.or.jp/member-mag-unsubscribe>

○ニューズレターはこちらから

→ <http://www.jiwet.or.jp/newsletter/20160531/>
